

製品名: FoxD4/D4L ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11082**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, ELISA 1:20000-1:40000
分子量	46kDa

抗原情報

遺伝子名	FOXD4
別名	FOXD4; FKHL9; FOXD4A; FREAC5; Forkhead box protein D4; Forkhead-related protein FKHL9; Forkhead-related transcription factor 5; FREAC-5; Myeloid factor-alpha; FOXD4L4; FOXD4B; Forkhead box protein D4-like 4; FOXD4-like 4; Forkhead box prote
遺伝子 ID	653404/2298/100036519/349334/653427
SwissProt ID	Q12950/Q8WXT5/Q5VV16/Q6VB85/Q6VB84/Q3SYB3
免疫原	抗血清はヒト FOXD4/L2/L3/L4/L5/L6 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 281-330

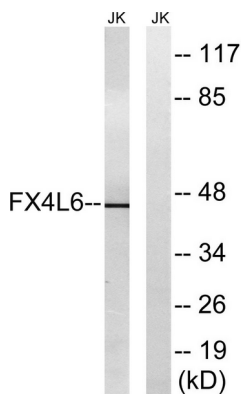
背景

この遺伝子は、フォークヘッド/ウィングドヘリックスボックス (FOX) 転写因子ファミリーのメンバーをコードしています。FOX 転写因子は、個体発生における代謝、細胞増殖、遺伝子発現など、複数のプロセスの制御において重要な役割を果たします。この遺伝子の変異は、拡張型心筋症、強迫性障害、自殺傾向からなる複雑な表現型と関連しています。[RefSeq 提供、2012年3月]類似性: フォークヘッド DNA 結合ドメインを1つ含みます。、

研究分野

-

画像データ



FOXD4/L2/L3/L4/L5/L6 抗体を用いた Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。